

中国からの輸入急増に警戒する米繊維業界

09/03/20

2009年3月20日

中国からの輸入急増に警戒する米繊維業界

米国の繊維品輸入は2008年以降、景気減速の影響から減少に転じているが、こうした中、米中繊維製品協定終了後の2009年1月1日以降の中国からの繊維品輸入動向に注目が集まっていた。

2009年初頭のデータをみると、米国の中国からの繊維品輸入は減少が続いているが、旧規制対象品目の一部品目では、輸入急増がみられており、米国繊維業界は警戒を強めている。

米中合意は、2005年1月に繊維協定失効による数量規制撤廃で中国からの輸入が数倍～十数倍に激増したことを受け、2005年央から米中政府が協議を続けた結果、2005年11月に合意された協定（覚書）である。対象期間は2006年～2008年の3年間、対象品目は主要アパレル・紡織品を中心に21品目（中国側のHSで628品目）で、規制した品目の枠の前年比伸び率は12.5～17.0%というもの。

規制期間中の2006年から2008年の3年間の米国の繊維製品輸入を数量ベースでみると、仕出国に変化がみられるものの、全体では521.5億 平方メートルから503.6億平方メートルへとほぼ横ばいで推移している。そのうち、同期間の中国からの輸入は23%増と2004年から2005年の44%という急激な伸びに比べ抑制されたものとなった。また、2008年は米国市場の減速もあり、減少に転じた。

一方、中国への規制が終了した2009年1月の繊維製品輸入をみると、全体では8.9%減と前年に続き減少傾向、中国からの輸入も同じく減少している。その他では、CBI諸国、メキシコ、カナダ等近隣地域が20%以上の減少となった。

米国の仕出国別の繊維製品輸入量（100万平方メートル、%）

	2004	2005	2006	2007	2008	前年比	2009.1	前年比
世界計	46,936	50,836	52,150	53,129	50,362	-5.2	3,767	-8.9
中国	11,662	16,763	18,614	21,392	20,612	-3.6	1,597	-4.0
CBI諸国	4,168	4,169	3,796	3,701	3,713	0.3	180	-22.5
パキスタン	2,970	3,290	3,567	3,173	2,928	-7.7	209	-6.6
インド	1,915	2,334	2,654	2,723	2,838	4.2	249	5.3
メキシコ	4,101	3,883	3,425	3,040	2,637	-13.3	163	-21.1
ベトナム	905	950	1,148	1,506	1,817	20.6	183	28.9
バングラデシュ	1,109	1,314	1,495	1,552	1,665	7.2	149	3.2
韓国	2,301	2,027	2,139	1,953	1,676	-14.2	120	-9.4
インドネシア	1,275	1,354	1,599	1,625	1,614	-0.7	137	-3.6
カナダ	3,272	3,009	2,439	1,913	1,355	-29.1	93	-28.9
台湾	1,302	1,083	1,172	1,134	1,022	-9.9	63	-31.0
タイ	1,114	1,052	1,019	965	944	-2.1	73	-10.7
カンボジア	673	740	870	887	911	2.6	70	-3.2
トルコ	982	844	725	655	544	-17.0	30	-29.0

中国からの繊維製品輸入が全体として落ち着く中、これまで中国が規制下にあった特定品目については大幅な輸入増加がみられている。

米国商務省が発表している暫定輸入データから下表の重要アイテム6品目の輸入動向をみると、各品目とも中国のシェアは10-20%程度と繊維製品全体（約4割）に比べ低いものの、布帛シャツが減少している以外は、高い伸びを示している。そして、中国との競合で最も影響を受けているのが近隣のメキシコ、CBI諸国である。一方、バングラデシュやベトナムなどアジアの低コスト供給国も、米国の景気低迷による繊維消費減退の影響を受けているものの、米国市場が不況により低価格品指向の傾向が表出していることから、減少の場合も低い落ち込み幅にとどまっている。

綿製ニットシャツでは中国からの輸入が前年同期比48.3%増となり第1位の供給国となった（2008年は3位）。それ以外の上位供給国はいずれも減少、メキシコ、ホンジュラスは2割を越える減少となった。

綿製ズボン類では、中国からの輸入が51.4%増となり、バングラデシュを抜き第1位の供給国となった。

下着類では、もともと圧倒的にCBI諸国等近隣が強みを発揮してきたアイテムであるが、中国からの輸入は45.1%の大幅増となり、ホンジュラスに次ぐ第2位の供給国となった。

化繊製ズボン類、化繊製ニットシャツでも、中国の一人勝ちというような輸入動向となっている。

2009年1-2月の主要アパレル品目の輸入動向（1,000ダース、%）

①綿製ニットシャツ（Cat338/339）②綿/化繊製男性布帛シャツ（Cat340/640）

	輸入量	前年比	シェア		輸入量	前年比	シェア
世界	59,969	-14.7	100.0	世界	5,778	-12.3	100.0
中国	6,858	48.3	11.4	中国	1,347	-1.8	23.3
ベトナム	5,819	-5.7	9.7	バングラデシュ	1,341	2.7	23.2
ホンジュラス	5,380	-32.0	9.0	インドネシア	578	3.5	10.0
エルサルバドル	3,757	-19.4	6.3	ベトナム	532	-2.7	9.2
メキシコ	3,368	-22.5	5.6	インド	381	-26.9	6.6

③綿製ズボン類（Cat347/348）④下着類（Cat352/652）

	輸入量	前年比	シェア		輸入量	前年比	シェア
世界	29,181	-10.7	100.0	世界	34,341	-10.8	100.0
中国	5,830	51.4	20.0	中国	4,681	45.1	13.6
バングラデシュ	5,477	24.3	18.8	ホンジュラス	4,974	-16.2	14.5
ベトナム	2,785	-6.1	9.5	エルサルバドル	3,623	-36.6	10.5
メキシコ	2,337	-15.1	8.0	バングラデシュ	3,027	-0.8	8.8
インドネシア	1,880	-5.7	6.4	インド	2,907	27.5	8.5

⑤化繊製ズボン類（Cat647/648）⑥化繊製ニットシャツ（Cat638/639）

	輸入量	前年比	シェア		輸入量	前年比	シェア
世界	8,655	-8.9	100.0	世界	13,267	-3.0	100.0
中国	1,707	17.3	19.7	中国	2,608	39.8	19.7
ベトナム	928	7.7	10.7	ホンジュラス	1,217	-26.7	9.2
インドネシア	834	-20.0	9.6	ベトナム	1,171	4.7	8.8
バングラデシュ	712	-7.4	8.2	エルサルバドル	1,169	1.1	8.8
メキシコ	518	-31.7	6.0	メキシコ	1,010	-25.8	7.6

繊維業界関係者の間では、昨年末頃までは、規制終了を控え、①2008年の中国の対米割当枠の使用率がそれほど高くないこと、②米国市場の繊維需要が減少していること、③中国の人民元上昇、労務費上昇などからコスト高となっていることなどから、米国が規制を撤廃しても、中国からの輸出は2005年前半のような伸びとなることはないとの見方が大勢であった。しかし、実際は、2009年1-2月の輸入動向をみる限り、特定品目では、予想以上の伸びをみせている。

米国の繊維業界団体であるNCTO（米国紡織品製造業者団体）は、こうしたことを受け、オバマ政権に対し早急な輸入モニタリングシステムの導入を求めており、輸入動向を注視した上で、必要な貿易保護措置を講じるよう求めていく姿勢を明らかにしている。

また、中国繊維業界でも、3月15日、中国繊維品輸出入協会が、繊維企業に対して、米国への輸出の伸びが高すぎるとして、緊急早期警報を発表、新たな貿易摩擦の懸念から、秩序ある輸出を呼びかけている。

（担当：業務調査グループ 鍵山）

海外速報No.816 / 2009年3月20日